

丸子路 走って食べて 駿河区でトレイルラン大会

静岡市駿河区の丸子地区の山間部を舞台にしたトレイルランニング大会「丸子アルプストレイルラン」（実行委員会主催）が4日、開催された。地域の活性化を目的に地元有志が企画し、今年で2回目。

同区丸子の伝統工芸体験施設「駿府の工房 匠宿」を発着点に、最大約400mの高低差がある21kmのコースで健脚を競った。

スタート地点の駐車場には、色とりどりのランニングウェアに身を包んだ地区内外のランナー約400人が集合。雨が降る中、

6グループに分かれ、スタートの合図でそれぞれ一斉に走り出した。

コースの途中やゴール地点では、地元関係者らが静岡おでんや名物のとろろ汁、丸子紅茶などをランナーに振る舞いながら声援を送った。近藤武実行委員長(73)は「コロナ禍で落ち込んでしまった地域を元気づけるため、みんなで協力して大会を迎えた。ランナーにはレースを楽しみながら丸子の魅力を再発見してもらいたい」と話した。



雨の中一斉に走り出すランナー
「静岡市駿河区丸子の「駿府の工房 匠宿」

記事を読んで、問いに答えなさい。

- ①トレイルランニングとは、どのような競技か。記事などを参考にしながら、説明しなさい。
※タブレット端末などで調べても構いません。

- ②静岡市駿河区丸子で開催されたトレイルランニング大会では、地域の活性化のためにどのような企画で大会を盛り上げたか、説明しなさい。

- ③あなたの居住する地域のマラソン大会などでは、どのような特徴が見られるか、説明しなさい。

丸子路 走って食べて 駿河区でトレイルラン大会

静岡市駿河区の丸子地区の山間部を舞台にしたトレイルランニング大会「丸子アルプストレイルラン」（実行委員会主催）が4日、開催された。地域の活性化を目的に地元有志が企画し、今年で2回目。

同区丸子の伝統工芸体験施設「駿府の工房 匠宿」を発着点に、最大約400mの高低差がある21kmのコースで健脚を競った。

スタート地点の駐車場には、色とりどりのランニングウェアに身を包んだ地区内外のランナー約400人が集合。雨が降る中、

6グループに分かれ、スタートの合図でそれぞれ一斉に走り出した。

コースの途中やゴール地点では、地元関係者らが静岡おでんや名物のとろろ汁、丸子紅茶などをランナーに振る舞いながら声援を送った。近藤武実行委員長(73)は「コロナ禍で落ち込んでしまった地域を元気づけるため、みんなで協力して大会を迎えた。ランナーにはレースを楽しみながら丸子の魅力を再発見してもらいたい」と話した。



雨の中一斉に走り出すランナー
「静岡市駿河区丸子の「駿府の工房 匠宿」

記事を読んで、問いに答えなさい。

①トレイルランニングとは、どのような競技か。記事などを参考にしながら、説明しなさい。

※タブレット端末などで調べても構いません。

(例) 林道など未舗装路を走る競技のこと。

②静岡市駿河区丸子で開催されたトレイルランニング大会では、地域の活性化のためにどのような企画で大会を盛り上げたか、説明しなさい。

(例) コースの途中やゴール地点で、地元関係者らが静岡おでんや名物のとろろ汁、丸子紅茶などを参加したランナーに振る舞ったこと。

③あなたの居住する地域のマラソン大会などでは、どのような特徴が見られるか、説明しなさい。

(例) 島田市で毎年開催される「しまだ大井川マラソン」では、大会運営側が募集するボランティア以外の地元の人が、大井川の競技コース沿いに自発的に繰り出し、参加者を応援する姿が見られること。

など